

週

報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



Vol.42 第2080回例会

2009.6.11

今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう
ロータリーの志魂(こころ)

■司会：
石山例会運営委員



■点鐘：町田会長

■合唱：ロータリーソング
「我らの生業」



◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：土方パスト会長



◆ゲスト：米山奨学生 宋慧珍様



会長報告

町田会長



関東地方も梅雨入り宣言が出されました。気候の変化によって起こる病気を気象病といい、気管ぜんそく、神経痛、頭痛等が知られていますね。簡単にいうとお天気病というのだそうです。これからの時期、ジトジトした雨の日にその日の天気は人間の心を左右することは、何となくわかりますが、日本気象協会北海道支社が過去に出した予報は一風変わっていたそうです。車の運転や夫婦げんかに注意を・・・と首を傾げた人が多かったでしょうね。気象が人間の体に及ぼす様々な影響を調べる「生気象学」という学問もあるそうでして、特にドイツで研究が進んでいると聞いています。例えば、乾燥した熱風が山から吹き降ろすフェーン現象で気温が急上昇すると、敏感な人はイライラしやすくなったり、体調不良になったりしやすいと云われます。四方八方がコンクリート、エアコン完備の現代人さえ気分がお天気次第という

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 眞 田中 重義

■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500

のは驚きですが、夫婦喧嘩で仲がギクシャクしている人は天気の子にして謝るのは一つの方法かもしれません。

前回の卓話はありがとうについてでしたが、今年の児童福祉の標語は「ありがとう。つたえる心がうれしいよ」。30才代の父親が作った心あたたまる言葉であると思います。今年度の櫻井権司ガバナーのテーマである「おかげ様」も「ありがとう」と同じで感謝を表す素敵な言葉であると常に思っています。

最近クレマー・ペアレント、ヘリコプターモンスター等とカタカナ語が増え、患者が医師に対して、学校の教師に対して生徒の保護者との問題など感謝よりも抗議や非難の声の方が世の中に溢れすぎている。権利と義務の考え方を勘違いしている人が多い様であります。

では、ロータリーの倫理訓を復唱します。

四つのテスト

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

以上で会長あいさつを終わります。ありがとうございました。

■桜華女学院：
学校評価委員会外部委員について(依頼)
委員会開催 7月25日(土) 10:00～(予定)
詳細は後日連絡あり

■東村山市国際交流連盟：
平成21年度東村山市国際交流連盟総会の開催について
2009年6月20日(土) 14:00～
於 市民センター別館

■例会変更：
東京秋川R C
6月25日(木)→最終夜間例会
18:30～ フォレストイン昭和館

■回覧：「友」インターネット速報 No.384

■幹事報告

相羽幹事



■青少年交換委員会：
・派遣予定学生最終オリエンテーションのお知らせについて
6月27日(土) 16:00～18:30
於 ハイアットリージェンシー東京

・2009-10年度第1回地区青少年交換委員会並びに新旧委員夫人同伴懇親会等のお知らせについて
2009年7月1日(水) 18:00～ 懇親会
於 ハイアットリージェンシー東京

■国際奉仕委員会：
クラブ国際奉仕委員長会の案内の受理について
2009年7月8日(水) 15:00～
於 ハイアットリージェンシー東京

■ガバナー事務所：
バーミンガム国際大会委員長からのメッセージの受理

■出席報告

吉川例会運営委員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
39	33	1	3	91.43

■前々回メイクアップ修正後前々会欠席：4名

■前々回出席率メイクアップ修正後：89.74%

■前々会メイクアップ者：
金子会員：所沢中央R C
木下会員：地区活動
熊木会員：所沢R C
目時会員：地区委員会
中丸会員：F R Cゴルフ
野澤会員：F R Cゴルフ
嶋田会員：所沢中央R C
杵山会員：F R Cゴルフ
當麻会員：理事会
戸澤会員：地区委員会

■ニコニコBOX 野村クラブ管理委員

- ◆皆出席：
田中会員(2回目)



- ◆日時会員：一年間お世話になりました。今日は宜しく願いいたします。
◆野村会員：日時さん一年間大変ご苦労様でした。大役を無事来たされて一安心です。
◆飯田会員：今月8日(月)に機能別訓練型デイサービス(オルオル)をオープン致しました。医療から福祉への参入ですが地域の福祉に少しでも役にたてるよう研鑽してきますので宜しく願いいたします。

本日のニコニコ合計： 10,000円
累 計： 1,605,864円

■委員長報告

- 樺澤オン・ツー・
バーミンガム代表



キャンセル料は木下さんの時になされた方は無料です。私の時にキャンセルなされた方は発生しておりますので宜しく願いいたします。バーミンガムホスト委員長さんの話ではインフルエンザの心配はありませんので安心して来てくださいとの事です。

- 米山奨学生：宋慧珍様



■卓話

- 卓話者紹介：
中丸プログラム委員長



- 卓話者：
日時ガバナー補佐



一年間をふり返って

一年間ガバナー補佐としてお世話になりました。色々な感じたことを述べさせて頂きたいと思えます。原稿はありませんので感じたままに話しをさせて頂きます。

東村山に会社誕生しまして丸30年になります。本当に早いものです。学校の教材などを取り扱っています。知り合いのいない中で土方先生に寿司屋でよくお会いしました。土方先生は忙しい方で10分か20分いるとすぐに次の所に出かけていらっしゃる感じでした。30年経ちまして日本の国は今感じるに別の国にいる感じです。

30年ほど前から生徒の落ちこぼれが出るようになり、20年前から学校が荒れてきました。中学校でも校内暴力があり、我々の中では考えられない壮絶さでした。10年ほど前からゆとり教育が始まり、その結果として今日本の学力はアジアで最下位ではないかと思えます。中国や韓国に遥かに置いていかれているのが現状ではないかと思っています。結果として去年より学力重視に変わりました。学力、教養、情報、体力の向上が見直されるようになりました。教科書だけでは対応できないので補助教材が出されています。

当社教材の売上の中でのことですが、2、3、4月で当社で3000万円ほどのクレジット会社の扱いが出来ないとなっています。一件の売上で40万円ほどです。契約は頂けるがクレジット会社からは扱いが出来ないと返事が来ている状況です。今までにない状況です。

他の例では、私の友人の着物販売会社では、着物の契約が済んでいるのに2割の方が、着ても似合わないので返しますとのこと。考えられません。日本人の価値観が変わってきているのかもしれない。

私の心も病んでいます。子供さんの為に、教材を一年間は提供し、余裕が出来たら幾らかでも払っていただけたらと言って薦めたりしています。喜んでいただける方もいます。そこまでして頂けた

ら申し訳ないと断る方もいます。とにかく大変です。特に母子家庭の方が増えてきている。ただ気になるのは学力の低下です。学力テストを全国参加でやるようになりました。この結果を発表する事に先生方は反対、奥さん方は賛成している。私の心配しているのは出来る子と出来ない子の差がすごい格差社会。どんどん広がっているのが心配です。私もあと50才若かったら政治家を目指していたかもしれません。政治が良くならなくては困るんです。私は今年の9月で72才になります。今感じていることは2つあり、1つは人の名前が出てこない。それとトイレが近くなりイギリス・バーミンガムに行くのも心配にしているところです。ちょうど30分経ちました。

一昨年の10月にガバナー補佐に推薦頂きましてありがとうございます。三期に分けて、色んなことを感じる事ができました。6月9日次年度の会長幹事の会合をパレスホテルにて行いました。一番感じたことは多摩分区7クラブ全クラブが40名を切る事になりました。次年度のガバナー補佐、松本さんも仰っていましたが、7年前の加藤さんの時は350名、今は250名。大変な状態になっていると思います。大事なことは活力ある魅力のあるクラブにすることかと思えます。魅力がないから会員が減っているのではと思います。一昨年の10月からスタートしました。その時が一番楽しかったです。色々な夢があり、櫻井ガバナーとよく語っていました。ああしよう、こうしよう、とにかく楽しかったです。ロータリーに入って一番良いと思ったことは良い友人を持てることだと思えます。

ガバナー補佐をやりました6ヶ月は良い友人をいっぱいもてた事がとても良かったです。とにかく無我夢中の中で充実していました。櫻井ガバナーには多摩分区のことを特に気に入っていただけだと思います。IMの出席も多摩分区は全員登録。これ一つとっても多摩分区は素晴らしいと思います。一月から後半の6ヶ月は違うことを感じる事が出来ました。今までは価値観が違うことを議論してはいけないと思っていましたが、それでいいのか、と思うようになりました。20年持っていた考え方が変わったのは何故だろうと考えたりします。野澤会員が交換留学生のホストファミリーをなされていますが、今はホストファミリーの会員が減っています。阿部先輩がガバナーの時の半分になっているのが気になります。あと私の任期は残り20日です。他のクラブでの卓話、イギリス・バーミンガム等で当クラブの例会は最後の出席になります。私はロータリーが面白くないのは自分の責任だと思っています。ロータリーが何をしてくれるかではなく、ロータリーに何が出来るかだと思います。ロータリー一途であった自分に疑問を持たせて頂いたことはガバナー補佐をやらせて頂いた経験だと思い感謝申し上げます。

インターアクトについて述べさせていただきます。インターアクト、ローターアクトの警鐘を鳴らすことは、将来のロータリーに繋がるといわれていますが、今アメリカ、オーストラリア、日本は会員

が減っている。逆にインドは増えている。ロータリー100年の歴史のアメリカが減っているのは当然だと思います。私の小さい頃、私の家は貧乏でした。高校の頃アルバイトをしていました。アルバイトをしていたのは学校に行きたいのもありましたが、それ以上にアルバイトで稼いだお金を母親にあげるのが喜びでした。母親は仏壇に上げ、喜んで感謝してくれました。その笑顔を見たくて学業に励み、アルバイトもして稼いでいました。今の若者はそんな子は少ないと思います。遊ぶ金を援助してあげるのは、どうかと思います。色んな考え方があると思いますが今は価値観が違うので議論が必要なのではと思います。会員増強でも私は質で決められるものでもないと思います。質だけでは決められないと思います。私は入ってから3年はいつやめようかと考えたりしていました。今日ガバナー補佐をやらせて頂いたのも素晴らしい東村山ロータリークラブがあったお陰だと思います。クラブが育てて行く姿勢が大事だと思います。最近の出来事の盲目のピアニストに勇気を頂きました。人の名前が出てこないなどと言ってられません。まだまだ努力が足りないと言勇気をもらい辻井さんに感謝申し上げます。バーミンガムから帰って来ても頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。本日はありがとうございました。

■卓話者：戸澤分区幹事



多摩分区幹事として大きな役目をやらせて頂きました。無事務めることができましたことは目時さんに助けて頂いた結果だと思っています。今までは地区のことは分かりませんでした。全部のクラブを、沖縄を含めて廻ることが出来、結果として色々な事を感じる事が出来ました。これからはロータリーも少しずつ変わっていかなくてはならないのではないのでしょうか。バーミンガムに行くことを取り止めにしました。業界の意向でもありますのでやむを得ないと思います。一年間皆様にお世話になり、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

■点鐘：町田会長